

場外車券売場「ハイビジョンシアター門司」の廃止について（報告）

標記について、隣接する公共施設マネジメントモデルプロジェクト再配置計画（大里地域）の目的、及び同施設の収益状況や今後の採算性等を総合的に勘案し、下記のとおり廃止を決定するもの。

記

1 営業終了 令和2年度末

2 施設の廃止 令和4年度内

※営業終了後、車券発売等の用に1年以上供しないことで、経済産業省により場外車券売場設置許可の取り消しがなされる＝「廃止」

3 廃止の理由

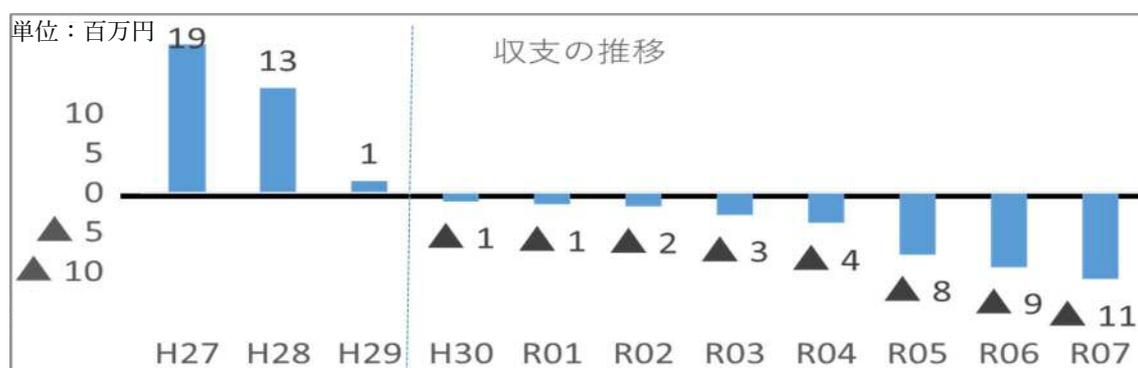
（1）モデルプロジェクト再配置計画（大里地域）との関係

門司競輪場跡地の活用を図る隣接のモデルプロジェクトにおいて、住宅地の開発や公園の拡充が計画されていること。

（2）施設・設備の老朽化及び収益の低下

営業を継続する場合、開設後26年が経過した施設の大規模改修費用及び車券発払機器の更新費用等、数億円の負担が必要となること。

加えて、来場者の減少や高齢化、インターネット投票の拡大等により、年々発売金額が減少し、平成30年度収支では、初めて赤字となり、今後も、この傾向が続き、赤字幅の拡大が見込まれること。



4 その他

- 営業終了後の既存利用者へのサービスについては、アンケート調査などを行い、検討する。
- 廃止後は、民間等への売却処分を行う。売却条件については、モデルプロジェクトとの調和も視野に入れ、関係部署の意見も考慮しながら決定する。

「ハイビジョンシアター門司」施設概要

開設年月 平成 5年6月 (開設後26年経過)
※平成15年8月 場外車券売場として設置許可

所在地 北九州市門司区不老町一丁目1-1

構造 鉄筋コンクリート造 2階建

敷地面積 2,015.8 m²

建物面積 1,463.34 m²

収用人員 800人

発売窓口 全16台

